

特別養護老人ホーム ラスール苗穂 利用料金表

令和7年9月1日～

①介護保険負担料金

	単位数	日数	合計		
施設サービス費 要介護3	815	30	24450		
施設サービス費 要介護4	886	30	26580		
施設サービス費 要介護5	955	30	28650		
個別機能訓練加算(Ⅰ)	12	30	360		
看護体制加算(Ⅰ)	4	30	120		
看護体制加算(Ⅱ)	8	30	240		
日常生活継続支援加算(Ⅱ)	46	30	1380		
栄養マネジメント強化加算	11	30	330		
夜勤職員配置加算(Ⅱ)□	18	30	540		
精神科医定期的療養指導加算	5	30	150		
療養食加算	18	30	540		
科学的介護推進体制加算(Ⅱ)	50	1	50		
合計単位数 (要介護3)			28160		
合計単位数 (要介護4)			30290		
合計単位数 (要介護5)			32360		

	単位数	介護職処遇改善加算Ⅰ(単位数×14%)	合計
合計単位数 (要介護3)	28160	3,942	32,102
合計単位数 (要介護4)	30290	4,240	34,530
合計単位数 (要介護5)	32360	4,530	36,890

	合計	サービス費合計 (単位数× 10.14) 円	負担割合 1割	負担割合 2割	負担割合 3割
合計単位数 (要介護3)	32,102	325,514	32551	65102	97654
合計単位数 (要介護4)	34,530	350,134	35013	70026	105040
合計単位数 (要介護5)	36,890	374,064	37406	74812	112219

小数点以下
切り捨て

②居住費・食費

	4段階	3段階②	3段階①	2段階	1段階
居住費	2,200	1,370	1,370	880	880
食 費	1,750	1,360	650	390	300
1日	3,950	2,730	2,020	1,270	1,180
×30日	118,500	81,900	60,600	38,100	35,400

料金早見表 ①+②

		要介護3	要介護4	要介護5			要介護3	要介護4	要介護5
4段階	1割負担	151,051	153,513	155,906	3段階②	1割負担	114,451	116,913	119,306
	2割負担	183,602	188,526	193,312					
	3割負担	216,154	223,540	230,719					
3段階①	1割負担	93,151	95,613	98,006	2段階	1割負担	70,651	73,113	75,506
1段階	1割負担	67,951	70,413	72,806	1段階 保護受給 の方	負担額	35,400	35,400	35,400
							介護保険分：介護扶助 食事代と居室料については 社会福祉法人等利用者負担減額確認 証 負担限度額認定証、の減額割合に応 じた負担となります		

○各種 電気代

冷蔵庫 20円/1日 居室で使用する方につき一日毎に発生するもの
テレビ 20円/1日 居室で使用する方につき一日毎に発生するもの

○その他利用料金○ （状況に合わせて個別に徴収させていただきます。）

初期加算（30日間）	30/1日	施設での生活に慣れるために様々な支援を必要とすることから、入所日から起算して30日間に限って算定できる加算
安全対策体制加算	20/入所時	外部の研修を受けた担当者を設置、安全対策に組織的に取り組む体制を整備している場合に限り算定できる加算
外泊時加算	246/1日	外泊（又は入院）した日の翌日から6日（1回の外泊（又は入院）で月をまたがる場合は最大で連続12日）を限度として算定する加算
入院・外泊時居住費（1日あたり）	2,200円	7日以上入院、外泊となる場合、1日2,200円の居室料が発生（生活保護受給者はその限りではない）
理美容代	実費	外部委託業者により施設内でカット、パーマ等行うことができます。
レクリエーション・日用品購入費	実費	レクリエーション費や日常生活に要する費用で、自己負担が適当であるものに係る費用
私物洗濯代	実費	当施設で洗濯できない衣類や、ご希望の場合は外部のクリーニング代をご負担いただきます。
各健診費・受診代・お薬代	実費	インフルエンザの予防接種、その他個人の希望により実施する健康診断等、往診を受けた時の受診代やお薬代
各種 電気代		
冷蔵庫	20円/1日	居室で使用する方につき一日毎に発生するもの
テレビ	20円/1日	居室で使用する方につき一日毎に発生するもの

＜介護保険所得段階＞

4段階：標準課税世帯の方

3段階②：市町村民税世帯非課税で合計所得+年金収入が120万円以上の方

3段階①：市町村民税世帯非課税で合計所得+年金収入が80万円超の方120万円以下の方

2段階：市町村民税世帯非課税で合計所得+年金収入が80万円以下の方

1段階：生活保護世帯の方、老齢福祉年金を受給している方

※社会福祉法人等利用者負担減額制度適用施設のため、確認証をご提示願います

＜高額サービス費制度＞※1の介黄色い箇所の金額が該当となります

1割～3割の利用者負担が多かった時、高額サービス費が給付（払い戻し）されます。

4段階～6段階：44,400円～140,100円/月上限

3段階：24,600円/月上限

2段階：15,000円/月上限

1段階：15,000円/月上限

～お問い合わせ～

〒060-0032

札幌市中央区北2条東19丁目11-2

社会福祉法人 湖星会

特別養護老人ホーム ラスール苗穂

電話番号 011-206-7677

FAX 011-206-7850

○加算一覧○（状況に合わせて個別に徴収させていただきます。）

	単位数	
個別機能訓練加算(Ⅰ)	12/日	専ら機能訓練指導員の職務に従事する常勤の理学療法士等を1名以上配置し、入所者ごとに作成した個別機能訓練計画に基づき計画的に機能訓練を実施している
看護体制加算(Ⅰ)	4/日	常勤で看護職員を1名配置している
看護体制加算(Ⅱ)	8/日	常勤で看護職員を1名配置し24時間連絡できる体制を確保している
栄養マネジメント強化加算	11/日	入所者に対し、医師、管理栄養士、看護師などが共同して作成した栄養ケア計画に従い、食事の観察（ミールラウンド）を週3回以上おこない、入所者ごとの栄養状態、嗜好などを踏まえた食事の調整などを実施している
日常生活継続支援加算(Ⅱ)	46/日	新規入所者の総数のうち、要介護4・5の者及び認知症自立度Ⅲ以上の者の占める割合が一定以上である等の施設において、介護福祉士の数が入所者6に対して1以上配置されていること
療養食加算	6/日	医師の発行する食事箋に基づき、疾病治療の直接の手段として療養食を提供している <ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士や栄養士により管理されていること ・年齢や心身の状況を考慮し、適切な栄養量や内容の療養食を提供していること
看取り介護加算(Ⅰ)	死亡日 1280/日	医師が医学的知見に基づき回復の見込みがないと判断した利用者に対して、医師、看護師、介護職員等が共同して、その人らしさを尊重した看取りができるように支援する場合に算定される加算
	死亡日以前2日 又は3日680/日	
	死亡日以前4日以上 30日以下144/日	
	死亡日以前31日から 45日 72/日	

	単位数	
夜勤職員配置加算（Ⅱ）	18/日	夜間、規程の人数よりも介護職員、看護職員を多く配置している。
褥瘡マネジメント加算（Ⅰ）（Ⅱ）	3～13/月	①入所者ごとに褥瘡の発生と関連のあるリスクを施設入所時に評価するとともに、少なくとも3月に1回評価を行い、結果を厚生労働省に報告 ②評価の結果、発生するリスクがあるとされた入所者ごとに他職種の者が共同して、褥瘡管理に関する計画を作成 ③入所者ごとの計画に従い管理を実施。内容や状態については定期的に記録する ④評価に基づき、少なくとも3月に1回、入所者ごとに褥瘡ケア計画を見直し
排泄支援加算（Ⅰ）	10～20/月	排せつに介護を要する入所者で、適切な対応で、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止が見込まれると医師または連携した看護師が判断したものに対して、施設の他職種が共同し排せつに介護を要する原因を分析し、それに基づいた支援計画を作成し、計画に基づく支援を継続した場合
科学的介護推進体制加算（Ⅱ）	50/月	心身の状況等（加算（Ⅱ）については心身、疾病の状況等）の基本的な情報を、厚生労働省に提出している。 上記に規定する情報その他サービスを、適切かつ有効に提供するために必要な情報を活用している。 サービスの質の向上を図るため、L I F Eへの提出情報及びフィードバック情報を活用し個別機能訓練計画の作成、実施、評価、計画の見直し・改善の一連のサイクル（P D C Aサイクル）により、サービスの質の管理を行う。
安全対策体制加算	20/入所時	安全対策担当者が、施設における安全対策についての専門知識等を外部における研修において身につけ、自施設での事故防止検討委員会等で共有を行い、施設における安全管理体制をより一層高める場合
介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）	介護保険負担単位数 ×14 %	介護現場で働く介護職員の「処遇の改善」を図るための加算